

製品名: TF2B (18H9) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe18810**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	35kDa

抗原情報

遺伝子名	GTF2B
別名	gtf2b; S300 II; TF IIB; TF2B; TFIIB;
遺伝子 ID	2959.0
SwissProt ID	Q00403
免疫原	ヒト TFIIB の合成ペプチド

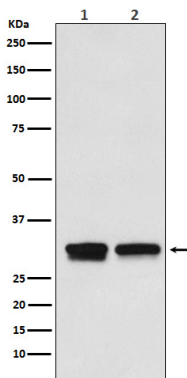
背景

RNA ポリメラーゼ II によって転写される真核生物遺伝子の活性化において主要な役割を果たす一般因子。RNA ポリメラーゼ II (Pol II) による転写開始において役割を果たす一般転写因子。開始前複合体 (PIC) の形成とプロモーター DNA での Pol II リクルートメントに 関 与 す る (PubMed:1876184、PubMed:1946368、PubMed:1517211、PubMed:3818643、PubMed:3029109、PubMed:8413225、PubMed:8515820、PubMed:8516311、PubMed:8516312、PubMed:7601352、PubMed:9420329、PubMed:12931194、PubMed:27193682)。TATA ボックスに結合した TBP はコア開始複合体を形成し、TBP と Pol II-TFIIF 複合体との橋渡しをします (PubMed:8504927、PubMed:8413225、PubMed:8515820、PubMed:8516311、PubMed:8516312)。転写開始直後、開始および伸長遷移中に PIC から遊離し、次の転写サイクルで TBP と再会合します (PubMed:7601352)。クロマチンと会合してコアプロモーター特異的領域を形成します (PubMed:12931194、PubMed:24441171)。TBP に依存しない方法で、2つの異なる DNA コアプロモーターコンセンサス配列要素に結合します。これらの IIB 認識エレメント (BRE) は、TATA ボックスエレメント (PubMed:9420329、PubMed:16230532、PubMed:7675079、PubMed:10619841) のすぐ上流 (BREu) 5'-[GC][GC][GA]CGCC-3'、および下流 (BREd) 5'-[GA]T[TGA][TG][GT][TG][TG]-3'に局在する。転写開始部位の選択を調節する (PubMed:10318856)。また、活性化転写に寄与する自己アセチルトランスフェラーゼ活性も示す (PubMed:12931194)。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



(1) HepG2 細胞溶解物、(2) RAW264.7 細胞溶解物における TFIIIB 発現のウエスタンブロット解析。